

平成26年度事務事業評価外部評価用説明シート

記入日 平成 26 年 6 月 19 日

事務事業番号	05-01-02	事務事業名	コミュニティ図書室運営事業
所管部課名	市民部生活文化課		
事業の概要について			
目 的 (何のために)	図書を媒介とした地域住民の交流の場を確保する		
対 象 (誰を何を対象にしているか)	市民		
実施方法 (事業形態)	☐ 直営（委託無し） ☐ 全部委託（指定管理者を含む）（委託先： ） ☒ 一部委託（一部委託先：シルバー人材センター ） ☒ 補助・助成金（交付先：下里・南町コミュニティ図書室管理運営委員会 ） ☐ その他（ ）		
根拠法令	東久留米市コミュニティ図書室補助金交付要綱		
内 容 (制度の沿革・施設の説明等わかりやすく)	南町コミュニティ図書室は、平成元年5月開設に南町地区センター内に開設された。運営は市民で構成される南町コミュニティ図書室管理運営委員会が行っており、市は管理運営費相当分を補助金として交付している。 また、下里コミュニティ図書室は、平成3年6月に開設され、東京都住宅供給公社より土地の無償貸与を受け、建物を市で建設、運営は市民で構成される下里コミュニティ図書室管理運営委員会により行っている。市は管理運営費相当分を補助金として交付し、施設の維持修繕、光熱水費、通信費の支払いを行っている。 ・開室日及び開室時間 下 里コミュニティ図書室（定休日 月曜日）… 平日 13：00～18：00 土日 12：00～17：00 南 町コミュニティ図書室（定休日 火曜日）… 平日 13：00～17：00 土日 10：00～17：00		
コストの概要について		関連事務事業について	
(平成25年度決算見込額)		→「有」の場合、その事務事業概要等記載	
平成25年度費用		庁内に関連する事務事業の有無	有り
事業費 (財源内訳合計) 8,754千円		事務事業番号	05-01-01
財源内訳		事務事業名	野火止地区センター図書室維持管理事業
特定財源 0千円		事業概要： 昭和61年図書館の中規模3館構想にて、新たに地域住民自らの手で管理・運営されるコミュニティ図書室の考え方がおこり、昭和63年4月に最初の図書室として野火止地区センター内に野火止コミュニティ図書室が開館された。 平成19年度以降、東久留米市シルバー人材センターへ管理運営を委託しており、コミュニティ図書室管理運営委員会（現：野火止地区センター図書室管理運営委員会）が市からの補助金を受け、コミュニティ行事を実施している。	
特定財源の支出に伴う一般財源 0千円			
一般財源 8,754千円			
人件費（理論値） 1,268千円			
トータルコスト（事業費+人件費） 10,022千円			
平成25年度事業費内訳（主な項目）			
項目名		事業費	
管理運営委託		754千円	
補助金		8,000千円	
需用費		0千円	
その他		0千円	

事業実績について

◆コミュニティ図書室利用実績

◆南町・下里図書室への補

助金交付額

南町図書室は、平成1年の開室から延べ4,570人の利用登録、延べ575,545冊の図書貸し出しがあった。

南町図書室	開館日数	登録者数	貸出冊数			一日平均 貸出冊数
			総数	一般	児童	
平成21年度	290	130	22,945	10,732	12,213	79
平成22年度	289	156	24,792	11,491	13,301	86
平成23年度	290	202	24,194	11,101	13,093	83
平成24年度	290	121	23,314	11,264	12,050	80
平成25年度	290	137	23,674	11,529	12,145	82

南町図書室	補助金額(円)
平成21年度	4,100,000
平成22年度	4,100,000
平成23年度	4,100,000
平成24年度	4,100,000
平成25年度	4,000,000

下里図書室は、平成3年の開室から延べ5,683人の利用登録、延べ535,007冊の図書貸し出しがあった。

下里図書室	開館日数	登録者数	貸出冊数			一日平均 貸出冊数
			総数	一般	児童	
平成21年度	297	256	28,769	10,821	17,948	97
平成22年度	299	232	30,829	12,447	18,382	103
平成23年度	298	186	29,477	12,089	17,388	99
平成24年度	298	151	25,546	11,622	13,924	86
平成25年度	289	141	21,582	10,112	11,470	75

下里図書室	補助金額(円)
平成21年度	4,100,000
平成22年度	4,100,000
平成23年度	4,100,000
平成24年度	4,100,000
平成25年度	4,000,000

外部評価結果

《総評》

本を介してコミュニティ醸成を図ることを目的とした施策であるが、コミュニティ図書室として目的にあった取り組みが見受けられる。コミュニティ施策の再整理の際には、成果等を検証していく必要がある。利用者のニーズを汲みつつバランスのとれた選書・配架などが重要であり、グッド・プラクティスを図書室間で共有、拡大していくことが必要である。

《主意見等》

- ・現在は、インターネットで本を購入、貸出しする時代になりつつある。こういった中で、本を介しての地域住民のコミュニティ機能を持った図書室は求められていると思う。
- ・コミュニティ図書室には、マットが敷いてあり、そこで子どもが座って本を読んだりできる。図書を通じての交流だと思う。
- ・下里コミュニティ図書室は、幼児と大人とで本の配置を工夫するなどよく配慮がなされている。七夕などイベント時における配架も適切になされている点も評価することができる。

「野火止地区センター図書室維持管理事業」参照

担当課の所見

- ・下里コミュニティ図書室、南町コミュニティ図書室とも、図書を通じたコミュニティ活動を精力的に行っており、今後もさらによりよい地域住民の為に施設として活動を行っていただけることを目標としたい。

課題及び今後の対応について

- ・担当課の考え方により取り組みを進めていく。